

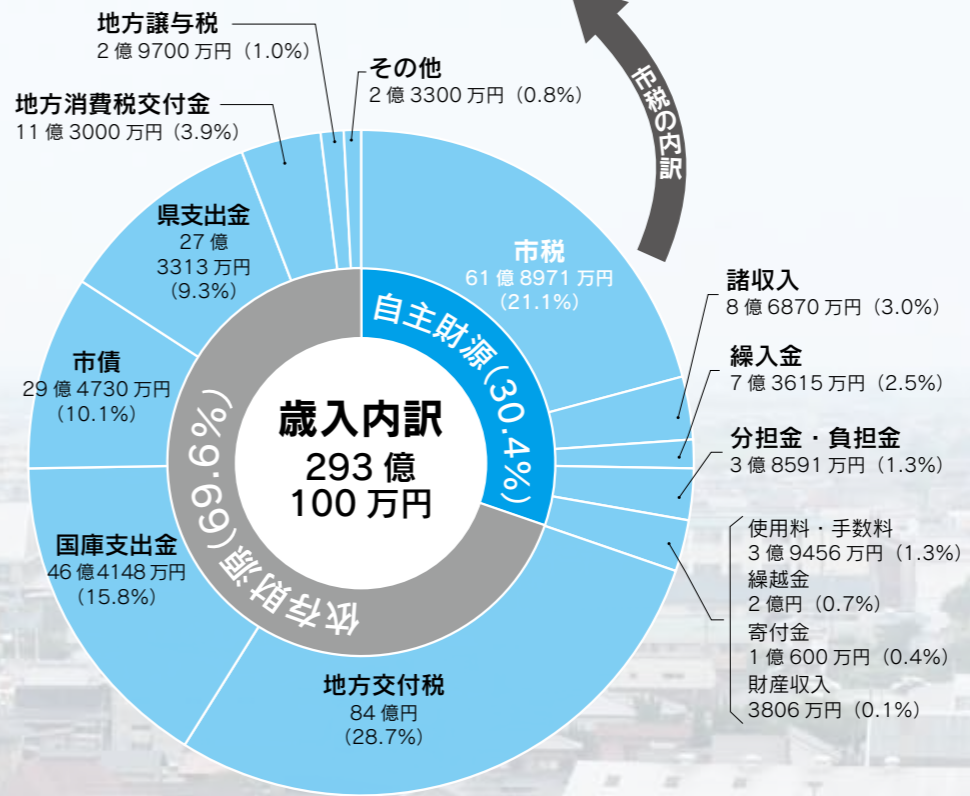
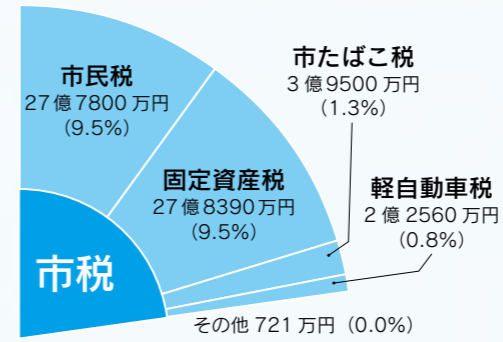
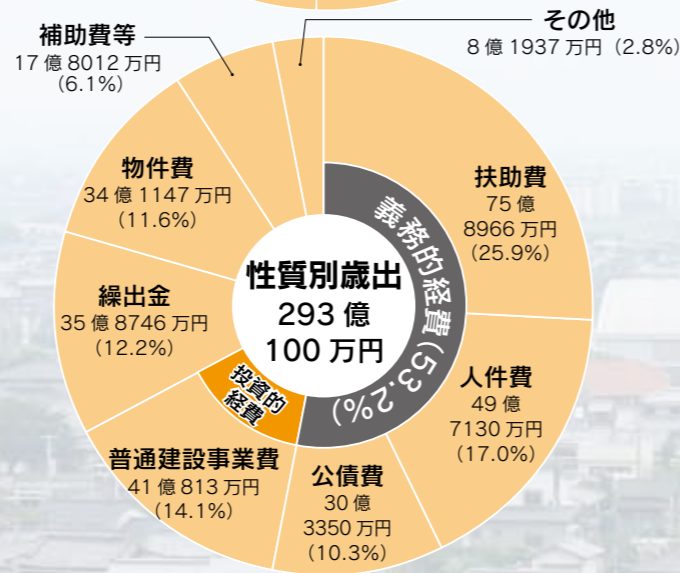
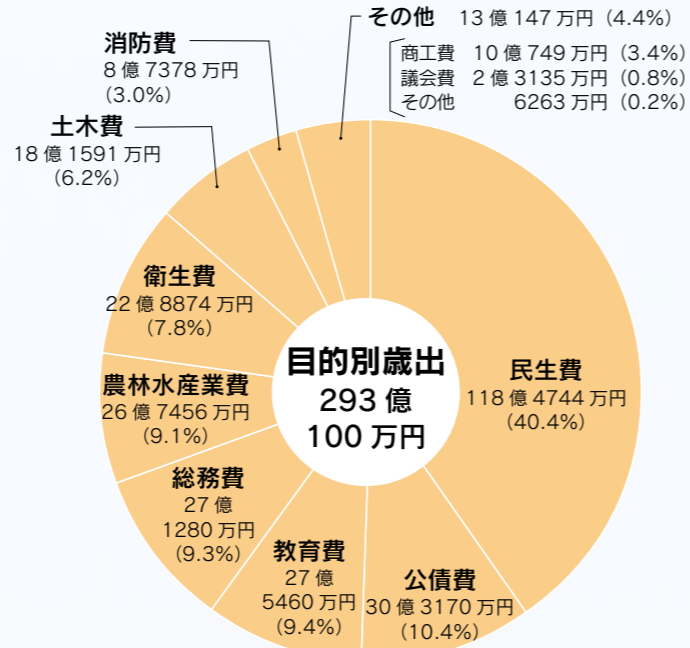
293億100万円を計上

予算を「家計」に例えると…

市の予算と家計では、お金の使い道が異なるため単純に比べられません。予算額を10万分の1の「29万3000円」として、1か月の家計簿に置き換えてみました。

| 収入 (カッコ内は予算科目) | 金額 |
|-------------------|---------|
| 基本給 (市税、使用料など) | 7万5000円 |
| 諸手当 (地方交付税など) | 8万9000円 |
| 親からの仕送り (国庫補助金など) | 9万円 |
| 銀行からの借入 (市債) | 3万円 |
| 預金の取り崩し (繰入金) | 7000円 |
| 先月の残金 (繰越金) | 2000円 |

| 支出 (カッコ内は予算科目) | 金額 |
|------------------------------------|---------|
| 食費 (人件費) | 5万円 |
| 医療費、保育料など (扶助費) | 7万6000円 |
| 水道光熱費、物品購入費用 (物件費) | 3万4000円 |
| 家や車などの修理、電気製品などの購入費用 (維持補修費、投資的経費) | 4万3000円 |
| 家族への仕送り、自治会費など (繰出金、補助費等) | 5万4000円 |
| 借入金の返済 (公債費) | 3万円 |
| 友達に貸すお金 (貸付金) | 4000円 |
| 雑費 (その他) | 2000円 |



歳入

市税
前年度の取納見込み、税制改正などを勘案し、前年度より2190万円増の61億8971万円を計上しています。

地方交付税
前年度同額の84億円を計上しています。

市債
柳川駅東部土地地区画整理事業や市民体育館大規模改修事業が終了したこと、市民文化

会館(仮称)整備推進費が昨年度からの継続事業として取り組むことから、予算計上額が減額になったことなどにより、前年度に比べ、11億9390万円少ない29億4730万円を計上しています。このうち、合併した市町村に限り特例として認められる合併特例事業債は、17億2860万円です(7ページ参照)。

歳出

民生費
介護給付費や訓練等給付費などのサービス利用者の増加、認定こども園の施設整備に対する保育所施設整備事業費補助金などにより、前年度に比べ、1億5083万円増の118億4744万円を計上しています。

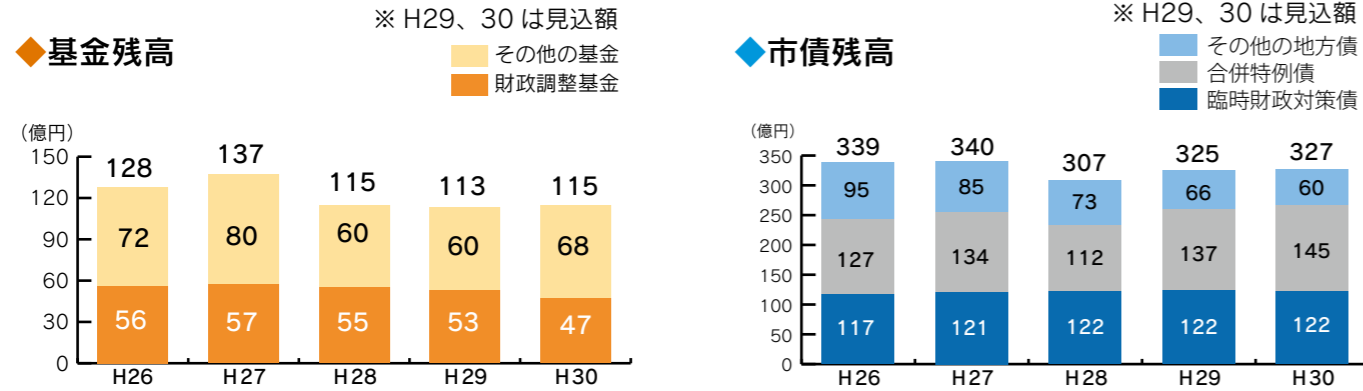
土木費
柳河団地(仮称)建設工事に着手することや、沖端水天宮周辺整備事業費を新たに計上したことなどにより、前年度に比べ、1億948万円増の18億1591万円を計上しています。

商工費
企業立地等促進費としてホテル誘致建設費補助金、ホテル誘致雇用奨励金、新規起業支援補助金として新規起業支援補助金を計上しました。また、地域おこし協力隊を活用した観光や商工関係の事業の拡充を行ったことなどにより、前年度に比べ、1億8462万円増の18億749万円を計上しています。

公債費
平成26年度の「柳川駅周辺地区事業」「柳川駅東部土地地区画整理事業」など、借入額が大きな事業の元金償還が開始されたことにより、前年度に比べ、1億3539万円増の30億3350万円を計上しています。

普通建設事業費
柳川庁舎耐震補強工事や市民体育館大規模改修工事が終了したこと、市民文化会館(仮称)整備推進費が昨年度からの継続事業として取り組むことから、予算計上額が減額になったことなどにより、前年度に比べ、10億7701万円減の41億813万円を計上しています。

基金・市債残高の推移（一般会計）



合併特例債は14事業に17億2860万円を活用

平成17年3月31日までに合併申請を行い、平成18年3月31日までに合併した市町村に特例として認められる合併特例事業債は、平成30年度は、17億2860万円を借り入れ、排水路整備事業や道路整備事業など下記の14事業に活用する予定です。なお、この合併特例事業債は70%が地方交付税として交付される、財政的に有利な地方債です。

▷柳川庁舎空調設備改修事業=280万円▷新火葬施設整備等事業=2億4510万円▷柳川市・みやま市一般廃棄物処理施設整備事業費=1億8810万円▷排水路整備事業=4億5560万円▷柳川観光第2のエンジン創出事業=3320万円▷道路整備事業=2億7670万円▷三橋筑紫橋線都市計画街路事業=4110万円▷高

規格救急自動車整備事業=1100万円▷昭代第一小学校校舎大規模改造事業=4780万円▷豊原小学校校舎大規模改造事業=6400万円▷矢ヶ部小学校校舎大規模改造事業=390万円▷市民文化会館（仮称）整備推進費=3億5080万円▷名勝水郷柳河保存活用事業=420万円▷スポーツ施設整備事業=430万円

特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために、特定の歳入、歳出を一般会計とは区別して経理する会計です。市には5つの特別会計と水道事業会計があり、それぞれの会計の歳入、歳出予算額（1万円未満四捨五入）は次のとおりです。

| 特別会計 | 予算額 | 内容 |
|---------------|-----------|--|
| 国民健康保険特別会計 | 89億3500万円 | 自営業者や農漁業者など、国民健康保険加入者の医療費を支払う会計。【主な歳入】国民健康保険税16億7243万円、県支出金65億909万円【主な歳出】医療や出産育児一時金などの保険給付費62億4160万円、国民健康保険事業費納付金24億6443万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 10億3400万円 | 75歳以上の高齢者の医療費の支払いは、県内の全市町村が加入している県後期高齢者医療広域連合で実施。【主な歳入】保険料6億8130万円、一般会計からの繰入金3億4803万円【主な歳出】同連合に支払う納付金10億719万円 |
| 下水道事業特別会計 | 9億5465万円 | 【主な歳入】利用者からの使用料1億6244万円、一般会計からの繰入金5億800万円、国庫支出金5215万円、市債1億7310万円【主な歳出】事業費や維持管理費を含む下水道費4億93万円、公債費5億779万円 |
| 住宅新築資金等特別会計 | 63.2万円 | 住宅新築資金等の貸付事業は終了。現在は、貸付金の回収事務、事業を行うために借りていたお金を返すための事務を実施 |
| 公共用地先行取得等特別会計 | 0.5万円 | 公共事業を円滑に進めるため、用地を先行取得するときに活用する会計。活用にあわせて歳入、歳出とも5000円だけを計上 |
| 水道事業会計【企業会計】 | 収益的収入 | 14億5353万円 |
| | 収益的支出 | 14億1192万円 |
| | 資本的収入 | 2億6510万円 |
| | 資本的支出 | 6億5613万円 |

【主な収益的収入】水道料金12億3919万円【主な収益的支出】県南水道企業団から水を買うための費用4億7554万円、人件費9126万円【主な資本的収入】事業を行うために借り入れる企業債2億2300万円【主な資本的支出】配水管の布設替えに要する工事費など3億6330万円、企業債の償還金2億2212万円

今年度の主な事業

柳川市第2次総合計画の4つの政策目標に沿った主な事業を紹介します。

▼市民文化会館（仮称）整備推進費 3億7846万円

新たな文化振興および交流拠点となる市民文化会館（仮称）の整備を行います。（平成29〜32年度継続事業）

市民文化会館完成予想図

▼白秋音楽祭（仮称）実行委員会補助金 150万円【新規事業】

「赤い鳥」の発刊100周年を記念して、市や白秋記念財団、合唱団などで実行委員会を設置し、白秋の童謡を中心とした音楽イベントを実施します。

▼アーティスト・イン・レジデン ス事業 250万円

武家屋敷である旧綿貫家住宅に、芸術家を招き、市内で生活しながら芸術活動や地域住民との交流を行い、新たな魅力の創出につなげます。

若い世代の希望を叶え、柳川の子育て、暮らしに幸せを感じる「ひとづくり」

▼保育所施設整備事業補助金（ふ）

新築もしくは中古の住宅を所得した45歳以下の人に対して、5万円分の奨励金（やなほ加盟店で使用できる商品券）を1回のみ交付します。

▼水郷柳川の風情や快適さに共感し人を惹きつける「まちづくり」

▼沖端水天宮周辺整備事業費 1294万円【新規事業】

既存道路の石畳が破損している

たば幼稚園（仮称） 7500万円【新規事業】

認定こども園「ふたば幼稚園」の0歳児受け入れのための施設整備に、整備のための補助金を交付します。

▼地域学校協働活動事業費 364万円【新規事業】

柳河小、垂見小、大和中の各校に地域学校協働本部を設置し、学校や家庭、地域が連携して学校支援や地域活動、学習支援を行います。

▼U-45マイホーム取得支援事業費 160万円

新築もしくは中古の住宅を所得した45歳以下の人に対して、5万円分の奨励金（やなほ加盟店で使用できる商品券）を1回のみ交付します。

▼NHK大河ドラマ招致事業費 500万円

立花宗茂再封400年の年である2020年以降を目標に、NHK大河ドラマの招致活動を行います。

▼柳河団地（仮称）建設事業費 3億585万円

建設から44年が経過し、老朽化している市営柳河団地を柳川市公営住宅等長寿命化計画に基づき建て替えます。

柳川の地域資源や産物を誇れる「つらつくり」

▼柳川市・西鉄グループ連携デザインেশョンキャンペーン負担金 1500万円【新規事業】

西鉄グループと協力し、本市のターゲット層に届くプロモーション活動や滞在力強化のためのナイトメニューの開発などを行い、恒常的な観光の強化に結びつけます。

ことなどから、補修整備を行うとともに、道路・掘削を含めた景観の保全向上を行うための事業計画の策定を行います。

NHK大河ドラマ招致事業

▼柳川観光第2のエンジン創出事業費 6000万円

柳川観光第2のエンジンとして、有明海むつごろうランド周辺の再整備を行います。

▼新規創業支援事業補助金 875万円

柳川市内で創業するものに対して、創業に係る経費の2分の1の額の補助金を交付します。

▼新規作物調査研究 300万円

昨年引き続き、新規作物等研究会で、高収益な農産物の推進に向け、調査や研究などに取り組みます。

▼西開地区ノリ共同加工施設整備事業補助金 2億829万円

西開漁協が整備する中島漁港漁業団地内ノリ共同加工施設に対して補助金を交付します。

むつごろうランド周辺整備